

## 平成29年度 青森県校友会総会

平成29年度青森県校友会総会が、平成29年6月17日（土）午後3時よりリッチモンドホテル5Fブリリアンテラスにて開催されました。

立本伊良子県校友会副会長（71回）の開会の挨拶の後、校歌斉唱、物故者（石亀昌迪会員・59回）への黙祷が捧げられました。近藤磨史県校友会会長（65回）の挨拶の後、青柳裕易校友会本部副会長（69回）から、現在の校友会、大学の状況、創立110周年記念式典の様相など映像を交えて、予定の時間をオーバーするほど熱心にお話してくださいました。その後、高橋正雄議長（55回）の下、議事に移りました。

三浦雅文県校友会専務理事（75回）から庶務報告、近藤県校友会会長より本部報告、高橋 徹 歯学会評議員（80回）より歯学会報告がありました。また、関 真人会計理事（77回）より会計報告、波岡尚登（69回）、湊谷 勤（80回）両監事による監査報告があり、満場一致で承認されました。引き続き協議事項に移り、役員の変更にあたり近藤県校友

会会長からもう1期やらせていただきたいとの申し出があり、会場全員の拍手にて会長に再選任され、10月の東北地区会員大会への補助が承認されました。最後に、立本県校友会副会長の閉会の挨拶で総会は無事終了しました。

しばし休憩の後講演会に移り、石井隆資附属病院総合診療科准教授（76回）から「それは本当に、歯の痛みですか？」の演題で、臨床時に患者さんに現れる精神、神経的な痛みのメカニズムやその対処について、役立つお話をいただいたところ、質問が相次ぎ、ここでも時間をオーバーするほどの盛況ぶりとなり、残りの質問は懇親会でということで、その後記念撮影を行いました。

引き続き懇親会に移り、大里宏治顧問（55回）の乾杯の音頭により宴は進みました。講演会の時間内に聞けなかった質問にも石井准教授は親切にお答えいただき、青柳副会長は参加者に大学の状況を詳しく説明されていました。時間が過ぎるのは早いもので、8時過ぎにお開きとなりました。

二次会は滝沢仙太郎会員（87回）が日頃の夜の活動から吟味された会場にて大いに盛り上がりました。私は次の日の県大会のゴルフの仕事で失礼させていただきましたが、その後の聞いた話では三次会、四次会と続いたことは想像に難くないところですが、ここでは割愛させていただきます。

（三浦雅文・75回記）



平成29年度青森県校友会総会 平成29年6月17日 於 リッチモンドホテル